

# 板橋区発達障がい者支援センターの開設

## 【目的】

発達障害者支援法の理念に基づき、成人期の発達障がい者に対する相談支援機関の設置により、ライフステージに合わせた支援体制の整備を推進し、安定した日常生活又は社会生活が送れるよう、自立と就労支援に向けた取り組みを実施します。

## 【利用できる方】

板橋区にお住まいの、おおむね16歳以上の発達障がいのある方及び、その疑いのある方、そのご家族や支援者の方です。

## 【支援の内容】

### 1 専門相談

日常生活や対人関係の困りごと、ひきこもり、精神科の受診、福祉サービスの利用等について相談をお受けします。

また、必要に応じて継続して面接相談等を行います。

★面接相談は予約制です。

### 2 社会参加訓練

#### ○グループワーク

10人程度の固定したメンバーで活動し、生活リズムの改善や対人関係の力をつけるよう支援します。

#### ○選択制プログラム

仲間との交流や生活を豊かにするプログラムです。

★利用するには登録が必要です。

### 3 個別支援室

集団生活に自信のない方が、安心して利用できる訓練の場所です。障がいの自己理解、生活リズムの改善、就労準備等の目的を設定し、自分のペースで個別作業ができるよう支援します。

### 4 家族支援

家族を対象に、障がいの理解や福祉サービス等の学習会、家族同士の情報交換を行います。

### 5 普及啓発

講演会や学習会の開催や広報誌の発行等により、区民への情報提供、学習の機会を提供します。

### 6 関係機関との連携

医療・福祉・教育・保健・就労等との連携を図り、支援体制の充実を行います。

## 【開設場所】

板橋区向原三丁目7番の一部

## 【開設時期】

令和2年秋頃予定

発達障がいのある人が生きやすい社会をめざして、障がいの理解、社会参加の場の提供、環境の整備にとりくみます。

関係機関

(医療・保健・行政・学校・福祉施設)

板橋区子ども発達支援センター

おおむね15歳

連携

板橋区発達障がい者支援センター

おおむね16歳以上

相談支援 (個別担当職員)

普及啓発

家族支援

社会参加訓練事業

個別支援室ベース

選択制プログラム

グループワーク

就労支援B型

就労移行支援  
障害者就労  
企業就労

自分の適性把握・障がいの受容

自信をつける

自分に適した環境・社会力向上

おりあいをつける

～地域との連携～

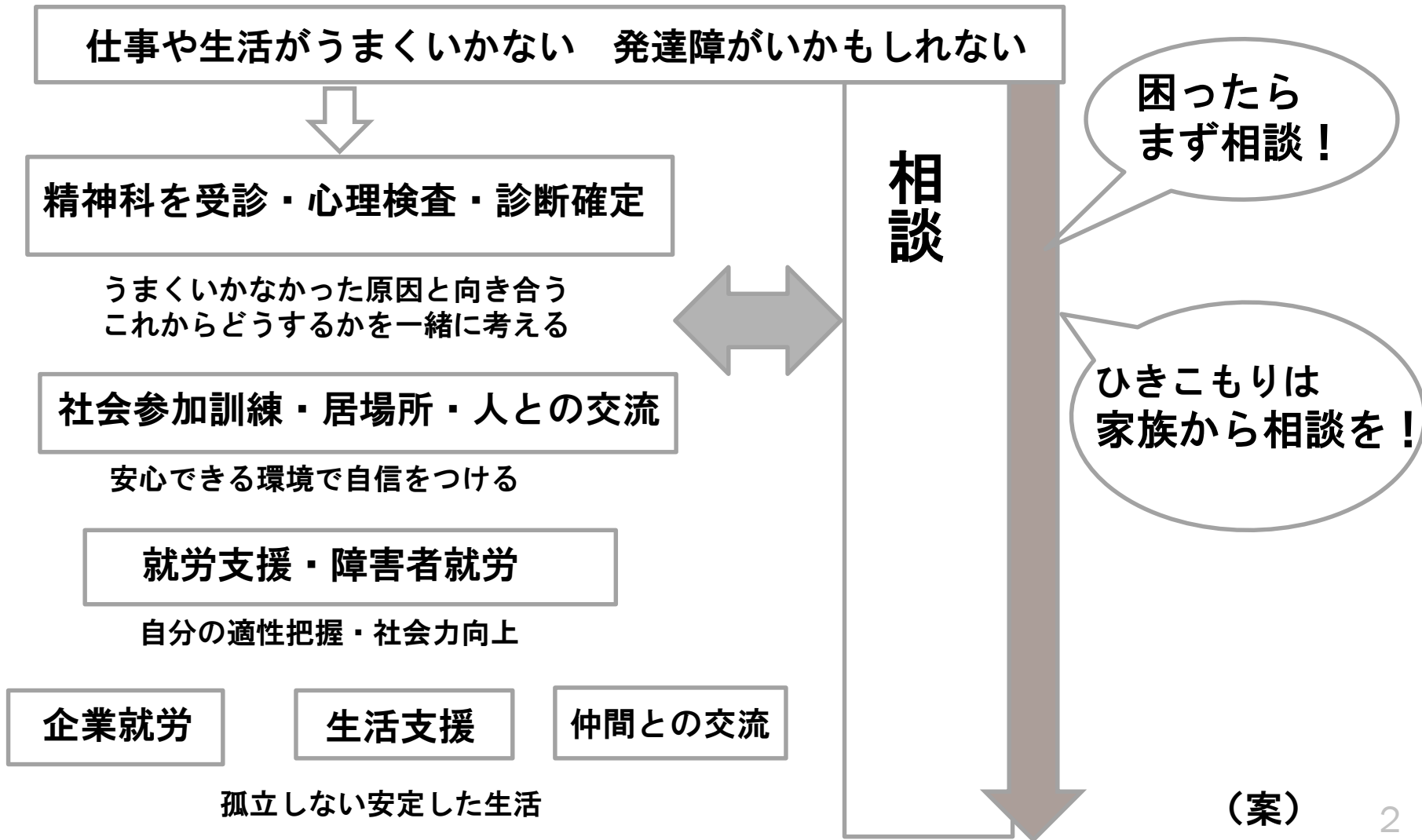
(案)1

# 大人の発達障がい者支援

## ☆ 困っている人はどうしたらよいか ☆

(ひきもりの長期化を避ける)

(埋もれていたニーズの掘り起こし)



# 発達障がいの特性にあわせた支援 プログラム内容（案）

	支援内容	目的
1	グループワーク	配慮のある集団参加（外出、スポーツ、料理、SST等）
2	個別支援室ベース	最小限の対人関係で通所できる場所（家から出る第一歩）
3	当事者茶話会	当事者同士の情報交換（生きるこつの学びあい）
4	ユースプログラム	25歳くらいまでの若者交流（世代特有の悩み事）
5	パソコン教室	MOSコース（講義）と初級コース（個別指導）
6	3Dデザイン教室	3Dモデリング（視覚的空間認知の活用）
7	SST	特性にあわせたコミュニケーション訓練
8	就労準備講座	仲間と一緒に将来を考える（就労支援の情報収集と適性把握）
9	機能訓練	自分の体のくせを知る 体の動きを楽にする
10	太極拳	緊張をとる呼吸法とストレッチ
11	音楽教室	合唱、うたごえ
12	造形教室	自由に描く 造る
13	料理教室	一人暮らしに役立つ料理実習
14	演劇教室	演劇を活用した自己解放